



埼玉県ふじみ野市

担当: ふじみ野市保健センター
〒356-0011
埼玉県ふじみ野市福岡1-2-5
(総合センター「フクトピア」内)
☎ 049-264-8292(代表)
Email kenkoushien@city.fujimino.saitama.jp

本市のデータ

- (1)面積 14.64km²
(2)人口・世帯数(平成31年4月1日現在)
男性:56,848人 女性:57,392人 総数114,240人
<年齢階級別人口>



年齢	男性	女性	計
0~14	7,608	7,450	15,058
15~39	15,771	14,899	30,670
40~64	20,848	19,095	39,943
65以上	12,621	15,948	28,569

(3)沿革

平成17年10月1日、上福岡市と大井町が合併し、新市「ふじみ野市」が誕生しました。

本市の概要

ふじみ野市は、都心から30キロメートル県内に位置し、東は富士見市、西は川越市、南は三芳町、北は川越市に隣接しています。

北部市境に沿って、江戸時代から昭和初期にかけて江戸とを結んで栄えた新河岸川舟運の水路・新河岸川が南北に流れています。

かつて農村地だったふじみ野市は、東洋一といわれた霞ヶ丘団地と上野台団地の建設や誘致による企業の進出を契機に、昭和30年代半ばから宅地化が進み、人口が急増しました。また、平成5年には急行停車駅であるふじみ野駅の開業により、良好な住宅整備が進行し人口も増加しています。また、上福岡駅西口では市街地再開発事業により、商業施設や高層住宅が整備され、市の玄関口としてふさわしい街並みが形成されています。

都心から30キロメートルの首都圏に位置しながらも、新河岸川や雑木林など豊かな自然が残り、また、交通の利便性を活かした商品流通や首都近郊農業などが盛んなまちとして発展を続けています。



ふじみ野市けんこう大使
「ふじみん」

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

ふじみ野市では、平成22年度に設置した市内連絡会議にて検討を重ね、平成26年度から若年層対策に力をいれて取り組んでいる。平成27年度からは、精神科医師・臨床心理士による個別相談会を設けるなど、個別相談にも力を入れている。平成30年9月には、いのち支えあい(自殺対策)推進計画を策定し、事前対応・危機対応・事後対応の3つの視点から、ふじみ野市における自殺割合の高い「40~50歳代の有職同居男性」をメインターゲットとした自殺対策事業を展開している。今後も、ゲートキーパーの養成研修(初級、中級)や、市民向けセミナーを行うと同時に「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指していく。

<具体的な取組み>

◆ふじみ野市いのち支えあい(自殺対策)推進計画の策定
平成30年9月 策定

◆ふじみ野市自殺予防対策庁内連絡会議の設置
(1)平成22年度～現在 年1・2回実施

◆人材育成

(1)ゲートキーパー養成研修<初級>

①期間:平成24年～

②対象:庁内職員、学校関係職員、民生委員、児童委員、市民

③累積受講者数:955名(平成31年4月1日現在)

(2)ゲートキーパー養成研修<中級>

①期間:平成30年～

②対象:初級受講済み庁内職員

③累積受講者数:38名(平成31年4月1日現在)

(3)関係者向け研修(平成24年度～平成31年4月1日現在)

①ケアマネージャー勉強会への協力

②理容組合への協力

③保健推進員定例会にて研修

④社会福祉協議会ふれあいサービス協力員養成講座にて研修

⑤学校関係職員(養護教諭等)、民生委員への研修

◆相談事業

(1)精神科医師及び、臨床心理士による相談会の実施 年2回

(2)随時窓口、電話相談・家庭訪問の実施

◆啓発事業

(1)こころの健康セミナー(市民向けセミナー)平成23年度～現在

実態調査での結果をもとに毎年、対象を絞り実施している。平成30年度は、市民向けゲートキーパー養成研修の要素をセミナーに取り入れて実施した。

(2)市報・図書館での啓発

毎年3月の自殺対策強化月間には、図書館にて関連図書の展示を行っている。

(3)街頭キャンペーン

令和元年の自殺予防週間(9/13)に、自殺予防週間と市民向けゲートキーパー養成研修の周知内容を掲載したチラシ付きポケットティッシュを、市内街頭で配布した。